疾患名　卵巣癌　　No.138

プロトコール名　ﾘﾎﾟｿｰﾑ化ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ／ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ併用療法

■進行・再発癌　■術後補助化学療法　□術前補助化学療法

□大量化学療法　□局所療法　□その他（　　）

投与順	抗癌剤名（商品名・略号）	1日投与量	投与法	投与時間	投与日（d1，d8等）
1	ﾘﾎﾟｿｰﾑ化ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ（ドキシル・PLD）	30mg/m^2	div	90分	d1
2	ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ（カルボプラチン・CBDCA）	AUC=5	div	60分	d1
3					

1コース期間　（次コースまでの標準期間）	4週間
総コース数	
コース間での休薬の規定	※Grade3以上の血液毒性

減量規定・中止基準	※Grade4の血液毒性
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	なし
ﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ・ﾎﾟｽﾄﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ	ﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ グラニセトロン3mg、デキサメタゾン6.6mg

患者条件（初回条件）

・PS　0～2
・主要臓器機能に大きな異常がない

除外規定

・PS　3以上
・重篤な骨髄抑制のある患者
・白金を含む薬剤に対し，重篤な過敏症の既往歴のある患者
・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

実施上の注意点

慎重投与
・PS　2
・骨髄抑制のある患者
・肝障害、腎障害のある患者
・感染症を合併している患者

ドキシルは5%ブドウ糖液で溶解すること